 資料番号	6
只有一 由 · J	

建設委員会資料 R 2 . 5. 28

令和2年度補助公共事業の内示状況について

土木建築局

【総括】

- 〇 令和2年度の補助公共事業については,7月豪雨災害からの復旧・復興に必要な予算や,国の「防災・減災,国土強靭化のための3か年緊急対策」に資する予算などの獲得を目指し,国に対し積極的な 予算要望等を行った結果,道路,河川,砂防事業等が前年度よりも増加したことにより,前年度比112.4%となっている。
- 7月豪雨災害からの復旧・復興に必要な予算は、計画的な事業の執行に必要な予算を確保した。
- 〇 事業執行にあたっては、引き続き、7月豪雨災害からの復旧・復興に最優先で取り組むとともに、防災・減災対策をはじめとする通常事業についても、地域の実情を踏まえながら計画的な執行に努める。

(単位:百万円)

区分		ŕ.	î和元年度当 i	រា	令和 2 年度当初									対前年度比較		【参考】令和元年度2月補正(国補正対応分)			【参考】令和2年度当初十 令和元年度2月補正		
	分	予算額		差引額	予算額			内示額			差引額	差引額		対前年 差引額	対前年比	予算額	内示額	差引額	予算額	内示額	差引額
		Α		B-A	С	7月豪雨	通常• 強靭化	7月豪 D	7月豪雨	通常・ 強靭化	D-C	7月豪雨	通常・ 強靭化	左列級 D-B	D/B	E	F	F-E	G(C+E)	H(D+F)	H-G
道	路	18, 355	19, 565	1, 210	20, 884	94	20, 790	21, 740	94	21, 646	857	0	857	2, 175	111. 1%	923	457	▲466	21, 807	22, 197	391
河	ЛІ	6, 445	6, 564	119	7, 650	3, 805	3, 844	7, 313	3, 751	3, 562	▲337	▲ 55	▲282	749	111. 4%	1, 449	1, 449	0	9, 099	8, 762	▲337
砂	防	10, 875	10, 778	▲97	13, 750	6, 658	7, 092	13, 838	6, 679	7, 159	88	21	67	3, 060	128. 4%	189	189	0	13, 939	14, 027	88
海	岸	1, 353	1, 131	▲222	1, 352	0	1, 352	1, 031	0	1, 031	▲321	0	▲321	▲100	91. 2%	105	105	0	1, 457	1, 136	▲321
港	湾	4, 996	4, 931	▲65	4, 996	0	4, 996	5, 475	0	5, 475	479	0	479	544	111. 0%	333	312	▲21	5, 329	5, 787	458
漁	港	1, 242	1, 330	88	1, 241	0	1, 241	1, 642	0	1, 642	401	0	401	312	123. 4%	0	0	0	1, 241	1, 642	401
空	港	163	163	0	58	0	58	58	0	58	0	0	0	▲105	35. 7%	0	0	0	58	58	0
街	路	3, 141	4, 027	886	3, 207	0	3, 207	3, 293	0	3, 293	86	0	86	▲ 734	81.8%	0	0	0	3, 207	3, 293	86
公	園	136	232	96	282	0	282	384	0	384	102	0	102	152	165. 7%	0	0	0	282	384	102
住	宅	1, 565	1, 565	0	1, 744	0	1, 744	1, 744	0	1, 744	0	0	0	179	111. 4%	0	0	0	1, 744	1, 744	0
合	計	48, 269	50, 285	2, 015	55, 163	10, 557	44, 605	56, 517	10, 524	45, 993	1, 354	▲34	1, 388	6, 232	112. 4%	2, 999	2, 512	▲487	58, 162	59, 029	868

[※] 単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

[※] 令和元年度当初予算額及び当初内示額は、H29年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(2,073百万円)を除く。

[※] 令和2年度当初予算額及び当初内示額は、H30年度からの繰越明許費のうち、未契約の振替分(9,547百万円)を除く。